一般財団法人用瀬町ふるさと振興事業団経営状況報告

１　法 人 の 概 要

（１）名　　称　　一般財団法人用瀬町ふるさと振興事業団

（２）目　　的　　当法人は、鳥取市用瀬町に伝わる流しびなの伝統行事を後世に伝承するとともに、その文化を伝える施設の管理運営に関する事業を行い、もって地域振興に寄与することを目的とする。

（３）一般財団法人認可年月日　　平成２５年３月１９日
（財団法人用瀬町ふるさと振興事業団設立許可年月日　平成４年４月１日）

（４）設立登記年月日　　平成２５年４月１日
（財団法人用瀬町ふるさと振興事業団設立登記年月日　平成４年４月１０日）

（５）指定正味財産　　出捐金　　２，０００，０００円

内　訳	鳥取市	１，０００，０００円
	鳥取いなば農業協同組合	５００，０００円
	八頭中央森林組合	３００，０００円
	鳥取市南商工会	２００，０００円

（６）役　員　構　成　　理　事　　理事長　西村清太郎　他９名
評議員　　３名
監　事　　２名

（７）事　　務　　所　　鳥取市用瀬町別府３３番地３

２　令和４年度事業実施状況

当法人は、令和４年度の事業として掲げる、
（１）流しびな行事の実施に係る事業
（２）流しびな行事の文化を広く伝える施設「流しびなの館」の管理運営に係る事業
（３）観光客への土産物販売事業
（４）観光客の休息のための飲食店営業事業
（５）その他この法人の目的を達成するために必要な事業
に則り、諸事業を遂行するとともに、経費のより一層の削減と集客・収入増加へ向けて取り組んだ。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、令和４年５月のもちがせ流しびなマラニック大会は鳥取県内参加者に限って実施となり、１０月のふれあいまつり、３月の童謡をうたう会はいずれも実施されたが、９月の月を愛でる会は中止となった。さらには、長引く影響で入館者減少が続いた。
特別展示としては、「中国・四国地方の郷土人形展」を通年実施した。
また、地元のときわ流しびなの会と連携した「流しびなづくり体験」にも大きく影響し、延べ６件、１０８名の利用にとどまった。
入館者については、密を避ける意図もあり、また団体バスツアーの運行が減少した状況下で、さらに年末年始の頃に、オミクロン株による感染拡大が全国的に広がり、外出自粛の要請が出るなどして観光客の減少に拍車がかかり、入館者の低迷が続いた。

観光物産センターにおいては、喫茶で新たなメニューを追加しテイクアウト弁当に力を入れるとともに、ランチに工夫を重ねて内容をより充実させ、特に地元を含め近隣の利用者に好評を得ている。しかし、仕入れの原材料の価格が急激に高騰し、値上げが何度も続いた影響で、提供する価格も値上げをせざるを得ない事から、苦しい運営が続いた。
２階の和室を利用した食事、法事の会食、弁当等の利用は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響によって団体利用や飲酒を伴う利用が控えられ、夜間の予約利用もほとんどない状況で収入は低迷しているものの、少しずつではあるが令和３年度より収入が増加した。

喫茶部門においては、原材料をなるべく地元産にして地産地消を心掛け、地元の人が安く安心して利用できるよう取り組むとともに、衛生面における職員の安全意識をより一層高め、食中毒等の防止とさらにはコロナ感染防止対応を心掛け、消毒の徹底と排煙窓を利用した換気も年間を通して実施しつつ、業務上の事故防止に万全を期した。

運営については、新型コロナウイルス下での観光客の低迷による収入の大幅な減少が続いたが、国や鳥取県・鳥取市からの対策支援金・応援金の交付を得て、何とか黒字による事業遂行となった。

（１）令和４年度施設利用状況

令和４年度　総利用者数　（単位：人）

流しびなの館		観光物産センター	
展示室入館者	５，２７１	売店利用者数	１６，１１８
ふれあいホール	４０６	喫茶利用者数	１０，５１１
		休憩室利用者	１，３６２
小　計	５，６７７	小　計	２７，９９１
利用者合計			３３，６６８

業務別　内訳

①　流しびなの館　（単位：人）

展示室入館者数内訳					
展示室入館者	有料入館者	無料入館者 中学生以下	無料入館者 障がい者等	無料入館者 要介護者等	無料入館者 その他
５，２７１	２，５８８	９０６	３３２	１４２	１，３０３

入　館　料
５３０，０７２円

②　観光物産センター　（単位：円）

販　売					
受　託　商　品			買　取　商　品		
受託販売額	精　算　額	差引手数料	売　上　額	仕　入　額	差引収益額
1,372,165	966,909	405,256 切手類取扱手数料 36,922	22,060	82,500	△60,440

喫　茶		
売　上　額	原材料費	差引収益額
10,583,989	3,456,044	7,127,945

創作料理「雛ものがたり」利用数　（単位：人）

４月	4	５月	10	６月	85	７月	15	８月	6	９月	14
10月	102	11月	179	12月	10	１月	12	２月	3	３月	50
合計　４９０											

③　施設利用件数及び人数

流しびなの館ふれあいホール		観光物産センター休憩室		使　用　料
２０件	４０６人	１３６件	１，３６２人	５０，０００円

（２）令和４年度決算書　（令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで）

（単位：円）

収　　入	
科　　目	金　　額
１　指定財産運用収入	34
２　事　業　収　入	11,628,299
（入館料）	(530,072)
（販売喫茶）	(11,048,227)
（施設使用料）	(50,000)
３　指定管理料他収入	21,944,607
４　雑　収　入	58,069
５　前期繰越収支差額	11,268,763
収　入　合　計	４４，８９９，７７２
支　　出	
１　事　業　費	29,412,327
１流しびな伝承事業	333,007
２施設管理事業	
１流しびなの館管理事業	10,748,040
（人 件 費）	(4,670,942)
（事業経費）	(6,077,098)
２観光物産ｾﾝﾀｰ管理事業	18,331,280
（人 件 費）	(12,134,428)
（事業経費）	(6,196,852)
２　管　理　費	2,806,981
支　出　合　計	３２，２１９，３０８

次期繰越額　１２，６８０，４６４円

（３）令和４年度貸借対照表　（令和５年３月３１日現在）

貸　借　対　照　表

令和5年3月31日現在

（単位：円）

科　　目	当　年　度	前　年　度	増　減
Ⅰ資産の部			
１．流動資産			
現金預金	16,385,753	14,771,755	1,613,998
売掛金	41,546	4,000	37,546
未収金	46,781	1,209	45,572
たな卸資産	325,697	197,478	128,219
流動資産合計	16,799,777	14,974,442	1,825,335
２．固定資産			
(1)　基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)　特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3)　その他固定資産			
車両運搬具	0	0	0
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	16,799,777	14,974,442	1,825,335
Ⅱ負債の部			
１．流動負債			
買掛金	437,597	178,047	259,550
未払金	1,507,179	1,368,000	139,179
預り金	73,087	70,827	2,260
売店預り金	101,450	88,805	12,645
流動負債合計	2,119,313	1,705,679	413,634
２．固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	2,119,313	1,705,679	413,634
Ⅲ正味財産の部			
１．指定正味財産			
出損金	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産合計	2,000,000	2,000,000	0
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)
２．一般正味財産	12,680,464	11,268,763	1,411,701
正味財産合計	14,680,464	13,268,763	1,411,701
負債及び正味財産合計	16,799,777	14,974,442	1,825,335

（４）令和４年度正味財産増減計算書
（令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで）

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増減
Ⅰ一般正味財産の部			
1．経常増減の部			
(1)　経常収益			
指定正味財産受取利息	34	34	0
事業収益			0
入館料収入	530,072	379,025	151,047
売店預り金収入	442,178	326,233	115,945
売店売上収入	22,060	23,020	▲ 960
飲食店売上収入	10,583,989	8,530,091	2,053,898
施設使用料収入	50,000	34,250	15,750
受取補助金等			
受取補助金	0	0	0
受取負担金			
受取給付金等	1,700,000	1,251,000	449,000
指定管理料	20,244,607	19,642,000	602,607
雑収益			
受取利息	142	134	8
雑収入	57,927	32,826	25,101
経常収益計	33,631,009	30,218,613	3,412,396
(2)　経常費用			0
事業費			0
期首たな卸高	197,478	199,868	▲ 2,390
原材料費	3,538,544	2,834,004	704,540
期末たな卸高	▲ 325,697	▲ 197,478	128,219
役員報酬	225,000	252,000	▲ 27,000
給料手当	12,566,166	10,941,476	1,624,690
臨時雇賃金	842,391	911,453	▲ 69,062
福利厚生費	3,176,550	2,752,387	424,163
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	142,055	120,083	21,972
消耗什器備品費	776,410	1,829,066	▲ 1,052,656
消耗品費	1,231,609	1,007,916	223,693
修繕費	1,190,591	1,115,257	75,334
印刷製本費	198,702	147,753	50,949
光熱水料費	2,888,842	2,296,426	592,416
保険料	138,045	125,320	12,725
諸謝金	53,680	67,637	▲ 13,957
使用料	49,560	49,842	▲ 282
報償費	43,360	53,670	▲ 10,310
委託費	2,479,148	2,476,767	2,381
租税公課	1,707,830	1,364,135	343,695
車両管理費	389,400	389,400	0
支払負担金	59,196	78,767	▲ 19,571
減価償却費	0	0	0
管理費			
役員報酬	75,000	84,000	▲ 9,000
給料手当	178,424	155,356	23,068
福利厚生費	41,839	36,252	5,587
通信運搬費	7,163	6,055	1,108
消耗品費	16,221	13,275	2,946
印刷製本費	9,363	6,962	2,401
光熱水料費	41,018	32,606	8,412
諸謝金	56,320	70,963	▲ 14,643
租税公課	38,670	34,665	4,005
支払負担金	186,430	248,068	▲ 61,638
支払利息支出	0	0	0
雑費	0	2,360	▲ 2,360
経常費用計	32,219,308	29,506,311	2,712,997
当期経常増減額	1,411,701	712,302	699,399
2．経常外増減の部			
(1)　経常外収益			0
(2)　経常外費用　車両除却損	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,411,701	712,302	699,399
一般正味財産期首残高	11,268,763	10,556,461	712,302
一般正味財産期末残高	12,680,464	11,268,763	1,411,701
Ⅱ指定正味財産の部			
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産期末残高	2,000,000	2,000,000	0
Ⅲ正味財産期末残高	14,680,464	13,268,763	1,411,701

（５）令和４年度財産目録（令和５年３月３１日現在）

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的	金　額
（流動資産）				
	現金	手許保管	運転資金として	682,495
	預金	普通預金 鳥取いなば農協用瀬支店	運転資金として	169,731
	預金	普通預金 山陰合同銀行郡家支店	運転資金として	617,559
	預金	普通預金 鳥取信用金庫用瀬支店	運転資金として	11,747,891
	預金	普通預金 ゆうちょ銀行（用瀬郵便局）	運転資金として	168,077
	預金	定期預金 鳥取信用金庫用瀬支店	運転資金として	1,000,000
	預金	定期預金 鳥取いなば農協用瀬支店	出損金であり、指定正味財産として保有している。	2,000,000
	売掛金	全旅他		41,546
	未収金	用瀬郵便局他		46,781
	たな卸資産	コーヒー他	期末たな卸在庫品	325,697
流動資産合計				16,799,777
（固定資産） その他固定資産				0
固定資産合計				0
資産合計				16,799,777
（流動負債）				
	買掛金	ｱｯﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ他	３月分喫茶原材料	437,597
	未払金	年金事務所他	３月分社会保険料他	1,507,179
	預り金	鳥取税務署	源泉所得税	73,087
	売店預り金		３月分売店精算金	101,450
流動負債合計				2,119,313
（固定負債）				
固定負債合計				0
負債合計				2,119,313
正味財産				14,680,464

３　令和５年度事業計画及び予算

（１）令和５年度事業計画

１．　流しびな行事伝承事業

流しびな行事の運営実施
流しびなに向けての体制づくり

令和５年４月２２日の流しびな行事の実施。
用瀬流しびな実行委員会に全面協力し、町内公民館（自治会）組織や各団体と連携して運営実施の準備をする。

令和６年４月１１日実施予定の次回流しびな行事に向けてポスター等作成や体制作りに協力する。

２．　流しびなの館　　観光物産センター管理運営事業

特別展　年４回（期間３ヶ月程度を４回）実施予定。
もちがせ流しびなマラニック大会、公民館まつり等、地域の行事に協力実施。
１０月の「用瀬町ふれあいまつり」に会場提供。
ときわ流しびなの会と連携し、流しびな製作体験を実施。（通年）
ホームページ等を活用し、情報発信を行う。（通年）

３．　特産品販売事業

売店　受託販売方式により、市内及び町内特産品のＰＲ・展示販売。

４．　飲食店営業事業

喫茶　　２階和室での「雛ものがたり」の需要を県外客にも広げる。
（旅行会社へのＰＲの強化）
コーヒー、ジュース及びランチ、うどんなどの食事の提供。
和室を利用した食事会、懇親会の誘致。
８月の「用瀬町ふれあいフェスティバル」に協賛、ラーメン出店。
９月の「用瀬の月を愛でる会」に会場提供協賛。

（２）令和５年度予算

（単位：円）

収　　入	
科　　目	金　　額
１　指定財産運用収入	0
２　事　業　収　入	13,400,000
（入館料）	（750,000）
（販売喫茶）	（12,600,000）
（施設使用料）	（50,000）
３　指定管理料等収入	19,642,000
４　雑　収　入	100,000
５　前期繰越収支差額	11,718,000
収　入　合　計	４４，８６０，０００
支　　出	
１　事　　業　　費	30,194,000
１流しびな伝承事業	200,000
２施設管理事業	
１流しびなの館管理事業	11,830,000
（人 件 費）	（6,200,000）
（事業経費）	（5,630,000）
２観光物産センター管理事業	18,164,000
（人 件 費）	（12,185,000）
（事業経費）	（5,979,000）
２　管　　理　　費	2,948,000
３　予　　備　　費	11,718,000
支　出　合　計	４４，８６０，０００